

## 現場代理人兼任届

〇〇年6月4日

(あて先) 京田辺市長

受注者 住 所 京田辺市田辺〇〇番地  
商号又は名称 △△建設株式会社  
代表者職氏名 代表取締役 □□□□ 印

次のとおり、現場代理人を他の工事と兼任させたいので、届け出ます。

## 1 契約工事 (今回契約する工事)

現場代理人	京田辺 次郎		
工事担当課	△△△△課	監督職員	□□ □□
工事番号及び工事名	1-〇K 市道〇〇〇〇線道路改良工事		
工事場所	京田辺市 大住 地内		
工 期	〇〇年6月5日から〇〇年10月30日まで		
請負代金額	7,560,000円		

## 2 兼任となる他の工事 (契約済みの工事)

発注機関名	京都府山城北土木事務所	工事担当課	△△△△室
監督職員	□□□□	連絡先	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
工事番号及び工事名	山北〇〇□□□第〇号の〇 □□□□線道路改良工事		
工事場所	京田辺市 田辺 地内		
工 期	〇〇年5月12日から〇〇年9月12日まで		
請負代金額	8,640,000円		
当該工事における主任技術者との兼任	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無		
兼任条件 (該当に○)	<input checked="" type="radio"/> ア 発注機関が兼任を認めている。 <input checked="" type="radio"/> イ 他の工事と兼任でない。 <input checked="" type="radio"/> ウ 技術者の専任を要する工事でない。 <input checked="" type="radio"/> エ 連絡員を配置できる。		

(注)すべての条件に該当しなければ、兼任はできません。

※連絡員については、決まり次第、速やかに監督職員に報告すること。

様式1 (技術者非専任工事)

兼任工事位置図



兼任となる他の工事（先に契約済みの工事）の位置を箇所が分かるよう朱書等により図示すること。

注1) 地図等を使用し、兼任となる他の工事の箇所を図示すること。なお、兼任可能な工事の箇所は、京都府山城北土木事務所管内に限る。

注2) 位置図は、別図で添付しても差し支えない。